



4/25
(火)

獅子島招魂祭 戦争体験を未来へ継承

4月25日、獅子島招魂祭が七郎山招魂墓地で執り行われ、新型コロナウイルス感染防止のため、式典のみ実施されました。

式典では、明治維新以降の国難に殉じられた御霊に対し遺族や各種団体関係者らが玉串を捧げました。川添町長は「私たちが現在享受している平和と繁栄は、御霊の尊い犠牲のおかげ。戦争体験が風化しないよう未来へ継承していかなければならない」と述べた後、濱畑順一遺族会会長は「町では誰もが安心して暮らせるまちづくりがなされ、先人たちとこの喜びを分かち合えず残

式典の様子



念だがこれもひとえに御霊の尊い犠牲により培われた。これを肝に銘じ豊かな郷土を築くためにいっそうの努力をしなければならない」と慰霊の言葉を述べ戦没者をしのびました。

4/26
(水)

獅子島卓球クラブが九州大会出場 足を動かして勝ちたい

第28回全九州卓球選手権大会（小学生の部）の県予選に獅子島卓球クラブから7人が出場し、勝ち抜いた6人が4月26日、川添町長に九州大会出場の報告をしました。

川添町長は「よりいっそう練習を頑張って、九州大会も優勝を目指してください」と選手らを激励しました。

岩下真大さん（獅子島小4年）は「悔いのないよう堂々とした試合をしたい」と抱負を掲げ、杉原沙綾さん（同3年）は「監督やコーチに習った『足を動かす』をしっかりと守って試合に勝ちたい」と

獅子島卓球クラブの小学生ら



九州大会への意気込みを話しました。

九州大会は6月23日から25日に宮崎市（宮崎市総合体育館）で行われます。

4/27
(木)

行政相談委員退任 大平洋光さんへ感謝状

3月に行政相談委員を退任された大平洋光さんへ4月27日、感謝状が贈られました。

大平さんは、平成29年から令和5年までの6年間、行政サービスに対する住民の要望や苦情などの相談を受け、その解決に向けた業務にボランティアとして尽力しました。

この日は、総務省鹿児島島行政監視行政相談センターの小笠原英雄所長らが役場を訪れ、大平さんへ感謝状を手渡しました。小笠原所長は「町民に寄り添ったご対応をいただき本当にありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

感謝状を受け取る大平さん（写真中央）



大平さんは「町民と行政をつないでいく中で苦労もあったが、一つひとつ問題が解決し、町民から感謝されたときにはやりがいを感じた」と6年間を振り返りながら話しました。